



王子小 HP→



かがやけ！王子っ子

かんがえる子 かんばる子 やさしい子 けんこうな子

東京都 北区立王子小学校

校長 原田 英孝

令和5年12月4日

◆来校の際には、必ず、ネームプレートを着用し、受付をお通りください◆

「個性あふれる展覧会 ～主役はあなたの作品～」

副校長 西脇 輝久

「こうしたら、もっとおもしろい形にできそうだな。」「ここはこの色でぬったらとても素敵になるはず！」
作成中の自分の作品をじっくり見つめて考える子どもたち。真剣な表情から、心の声が聞こえてきそうです。

12月8日（金）、9日（土）の2日間、展覧会を開催いたします。その期間、王子小学校の体育館・王子ホールは、子どもたちが見つけた自分だけの色・形、その輝く個性が集まった、「世界に一つだけの展覧会場」となります。作品づくりを通して味わってきた「つくり出す喜び」と、友達の作品を見て「よさや美しさを感じとる心」が作品を通してあふれだす、すてきな空間にしたいと考えています。ぜひ、保護者の皆様にも、会場で子どもたちの力作をご覧いただければ幸いです。詳細は先日配布の「展覧会のお知らせ」をご覧ください。

《児童作品一覧》

*展覧会パンフレットはこちらのQRコードから⇒



学年	平面作品	立体作品	共同作品
1年	「おしゃれなとり」	「カラフルフレンド」	「天上の花ばたけ」(吊り装飾)
2年	「見たこともない海の生き物」 「わたしだけのすてきなぼうし」 (どちらか1点)	「くしゃくしゃぎゅっ!」	「雨ふりトンネル」
3年	「ガムテープでかいた夢の城」 「きつつきの商売」(どちらか1点)	「鏡の世界へようこそ」	「ひもひもワールド」
4年	「まぼろしの花」「1/4版画」(どちらか1点)	「ひみつのすみか」	「気球に乗って」(吊り装飾)
5年	「心のもよう」「グリーンジャングル」 (どちらか1点)	「糸のこドライブ」 家庭科作品 「正方形をステキに変身」	「のぞいてみると」
6年	「ステンシル版画 ～連続した形～」 「私の墨の世界」(どちらか1点)	「願いを形に」(10年後、20年後の私) 家庭科作品 「オリジナルバッグ」	「未来にはばたけ!」 マティス ポリネシア～空～ より

12月の行事予定（12月1日 現在） *校庭開放 3日、10日、17日、24日

1日（金）	社会科見学（5）1クラス	15日（金）	午前授業 個人面談③
4日（月）	全校朝会（オンライン）		ことばきこえ教室指導終了
6日（水）	午前授業 フォローアップ教室		図書ボランティア読み聞かせ
7日（木）	避難訓練（小中）	18日（月）	読み聞かせ会
8日（金）	展覧会始		安全指導・安全確認デー
9日（土）	土曜授業⑧ 展覧会終		午前授業 個人面談④
11日（月）	表彰朝会（オンライン）	19日（火）	午前授業 個人面談⑤
	読み聞かせ会		さくらだこども園との交流&給食（5）
12日（火）	なかよし班活動	20日（水）	集会（和太鼓クラブ発表）
13日（水）	集会（1～3年） 午前授業		しめ縄作り体験学習（5）
	個人面談①		フォローアップ教室
	フォローアップ教室	21日（木）	個人面談⑥
14日（木）	集会（4～6年） 午前授業	22日（金）	給食終
	個人面談②	25日（月）	午前授業 大掃除 給食なし

王小スポーツフェスタ

1年生

「ダンシングたまいれ」

赤と白で協力して100個入れることを目指して、取り組みました。練習では、なかなか100個に届きませんでした。ドキドキしながら迎えた本番では、106個という記録を出すことができ、子供たちもとても嬉しそうにしていました。

「あいうえおうじっ子」

はじめは、振り付けも隊形移動もなかなか覚えられず苦戦しました。昼休みに曲を流し、何度も何度も練習できるようになりました。本番前は、緊張している様子もありましたが、曲が流れると楽しそうに踊ることができ、大成功に終わりました。



2年生

「にこにこ花がさ」

花笠を回す動きが難しく、たくさん練習しました。「ちょいちょい」「やっしょ まかしょ」というかけ声を合わせることも、動きを揃えること、腰を低くしてキレのある動きを意識しました。本番は、「お母さんやお父さんを見かけたら自然と笑顔になった。」と言い、最高の笑顔で踊ることができました。

「コロコロコリン大玉ころりん」

3人チームで協力して、どうやったら速く正確に玉を転がせるか考えながら取り組みました。初めて触る大玉にウキウキしながら、楽しく取り組みました。



3年生

「王小ボール運びGP～クローバーカップ～」

走力だけでなく、くじ運も勝敗に影響する競技でした。練習で一番苦戦していたのは、「人」でした。当日苦戦したチームもありましたが、別のクラスの友達とペアを組み、声を掛け合いながら協力して取り組むことができました。

「スーパーマリオ クローバース」

これまでの体育の授業で身に付けた動きを取り入れ、クラスやグループごとに技を考えた箇所を盛り込んで、表現しました。

本番だけでは伝わらない、立ち位置を覚え移動することなど、低学年の頃より格段に成長した姿が見られました。



4年生

「受け継ぐぞ！王子の狐」

「王子の狐マスターになって発表会をしよう！」のスローガンのもと、王子伝統の狐行列について調べてきた4年生。学習過程で知った、王子の狐に関わる人々の思いを胸に、受け継ぐ気持ちをもって踊りきりました。

「台風の日」

4人で相談してチームが勝つための並び順を考えました。当日は、3～4人が力を合わせて全力で走りました。どのチームが1位になってもおかしくない、ハラハラ・ドキドキする団体競技になりました。



5年生

「騎馬戦冬の陣 ～VIVANT～」

6年生との合同種目の騎馬戦のねらいは、高学年だからこそできる力強さです。しかし、練習当初は自力では上がらず、とても苦労をしました。自分たちで上げる努力を積み重ねたことで、本番では、安全に楽しみながら対戦することができました。

「ソーラン節 ～結～」

9月に6年生がつくった動画を見て、衝撃を受けた5年生。こんな6年生になりたい！キレのある動きをする6年生に近づくために、自分たちでリードして練習を進めました。行事は自分たちでつくるもの。5年生が学んだことです。



6年生

「騎馬戦冬の陣 ～VIVANT～」

高学年に相応しい迫力と子ども達の勢いが素晴らしかったです。子ども達の闘争心と帽子を取った時の笑顔が印象的でした。多くの騎馬隊を要する熱い決戦は赤組（東軍）の勝利で幕を下ろしました。

「ソーラン節 ～結～」

5・6年生の思いをつなぐ、先輩達との伝統をつないでいくなど、様々な思いや願いを込めて取り組んだソーラン節。「今までにないソーラン節を目指す」ことを目標に、子どもたちが教え合い、創り上げたソーラン節になりました。指先に魂を込め、低い姿勢でたくましく踊りきったその先には、多くの拍手と達成感がありました。

